

# < 白金標準先物、200 日移動平均線が位置する 3864 円へ・・・ >



(出所：オアシス)

中国の恒大集団や花樣年控股集团、鉅祥企業有限公司のドル建て債の利払いや償還の未払いでデフォルト懸念が高まりを見せて、中国市場の国慶節明けに警戒感を高めていたが、上海総合や深セン指数、また NY 市場のナスダック・ゴールデン・ドラゴン中国指数などが大きく反発を示し、デフォルトリスクは払拭されている。

特に 9 月 20 日の中秋節にも恒大集団のデフォルトリスクで一時 3185 円まで売り込まれたが、中秋節明けには 3528 円まで戻している。今回の国慶節では、同様なデフォルトリスクで 3356 円まで下値を試しながら 3696 円まで戻りを見せている。

その事は 5 月の高値 4447 円から 3185 円まで 1262 円の下落に対して 0.382 を超える反転を示しており、5 月から続いた下落基調が目先底値を確認した動きとなるため、3864 円に向けた戻り基調を強めた相場に転換したと予想される。

(2021 年 10 月 10 日記載)

## <テクニカル>

白金標準先物の週足を MACD と RCI で見た場合は、MACD は **MACD** と **シグナル** が上昇し、RCI では **短期** が **長期** を上回る上昇を見せており、オシレーターは強気を維持した状態であり、**200 日移動平均線** が位置する 3864 円に向けた戻りが予想される。

## <データー>

NYMEX 指定倉庫在庫 (トロイオンス) : 540193 (前週比-856)

世界プラチナ ETF 残高 (トン) : 71.54 (前週比+0.12)